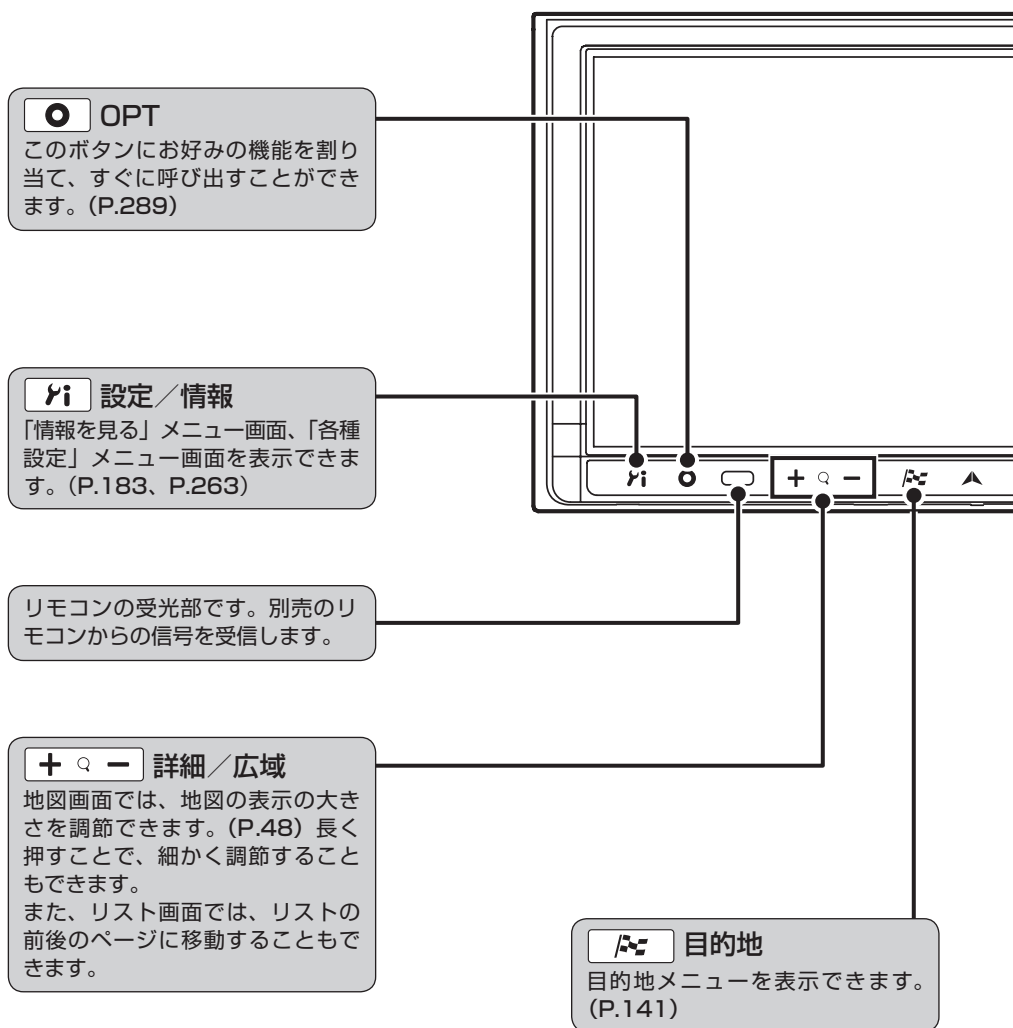
本体を操作しよう

各部の名称とはたらき

操作パネル

本機の操作パネルのボタン名称やはたらきについて説明しています。

モニター兼タッチパネル
画面が表示されます。画面をタッチすることで、タッチパネルとして機能します。(P.119)
P.CH ／ TRACK
オーディオ・ビジュアル機能で、プリセットチャンネルやトラック／チャプターを選択できます。長く押し続けることで、早送り、早戻しができます。
OPEN ／ TILT
モニターを開閉したり、モニターの角度を調節できます。(P.41)
盗難防止ランプ
盗難防止設定を「する」に設定している場合にランプを点滅させて、盗難を抑止します。(P.284)
オーディオ・ビジュアル機能の音量を調節できます。(P.85)
AV
オーディオのソース選択メニューを表示します。(P.85)
長く押し続けると、時計を表示したり画面を消すメニューを表示できます。(P.40)
現在地
現在地の地図画面を表示できます。(P.44)

本体

本体のボタンやメディア挿入口について説明しています。本機の操作パネルを開くと確認できます。

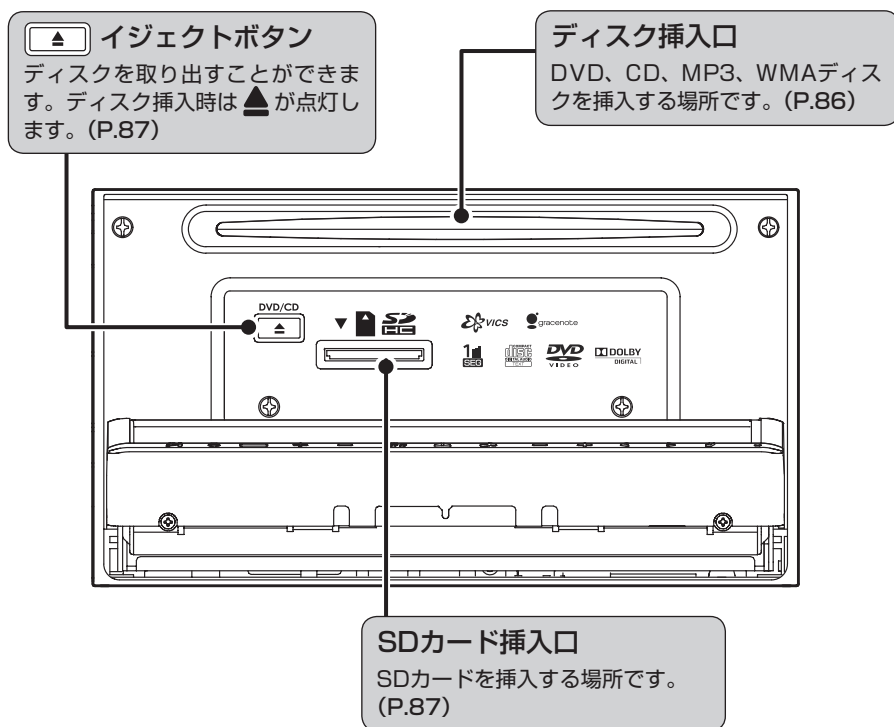
イジェクトボタン

ディスクを取り出すことができます。ディスク挿入時は▲が点灯します。(P.87)

ディスク挿入口

DVD、CD、MP3、WMAディスクを挿入する場所です。(P.86)

SDカード挿入口

SDカードを挿入する場所です。(P.87)

注意

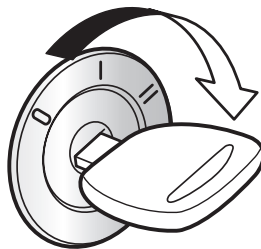
- SDD（Silicon Disk Drive）内蔵部
  本機の故障、誤作動または不具合によりSDDに保存されなかったり、保存されたデータが消失する場合があります。あらかじめご了承ください。
- DVD/CDプレーヤー部
  - 車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機をお使いになると、ディスクや光学部品が結露し、正常に動作しないことがあります。ディスクが曇っているときは、やわらかい布でふいてください。光学部品が結露しているときは、1時間ほど放置しておくと結露が取り除かれます。
  - ディスクをイジェクトした状態のままで走行しないでください。走行中の振動により、ディスクが落下する恐れがあります。

操作パネルの使いかた

電源を入れる

エンジンスイッチまたはパワースイッチを「ACC」または「ON」にすると、電源がONになります。

1 エンジンをかける、またはパワーユニットを起動する

本機に電源が入ります。
オープニング画面が表示された後、現在地地図画面が表示されます。

- エンジンスイッチまたはパワースイッチを「ACC」から「OFF」にすると、本機の電源が切れます。
- 盗難防止機能を設定すると、暗証番号入力画面が表示される場合があります。(P.287)

画面の表示を消す

画面を非表示にします。

1 ♪ を2秒以上押す

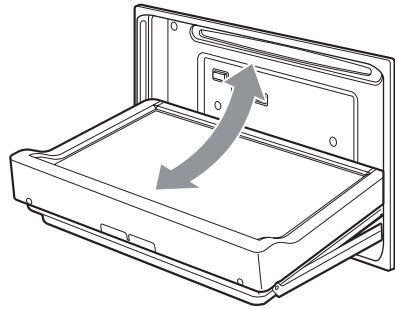
2 画面消し をタッチする

- この画面で 時計画面表示 をタッチすると、画面に時計が表示されます。
- 再度画面を表示させるには、以下のいずれかの操作を行います。
  - 画面をタッチする
  - ♪、 、 、 、 のいずれかを押す
- 画面が消えた状態、または時計が表示された状態でエンジンを切るまたはパワースイッチをLOCKにしても、次にエンジンをかけたときまたはパワーユニットを起動させたときには通常画面が表示されます。

時計画面表示

操作パネルを開閉する

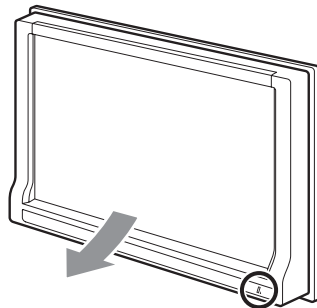
1 操作パネルの を押す

操作パネルが開きます。
操作パネルを閉じるには、もう一度 を押します。
しばらく開けた状態にしていると、操作パネルは自動的に閉じます。

- 操作パネルが開いた状態では、タッチパネルは操作できません。

操作パネルの角度を調整する

操作パネルの角度を、見やすい角度に調整できます。調整できる角度は0～ 30°の範囲です。

1 操作パネルの を押し続ける

「ピピッ」と音がして操作パネルが開き始めます。

2 操作パネルがお好みの角度になったら、 から指を離す

操作パネルが止まります。

ナビゲーションを使ってみよう

地図画面の見かた

現在地の地図画面

本機に電源が入ると、現在地地図画面が表示されます。
また、[▲]を押しても表示されます。

10:00
100m
VIEW
NAVI
9:55
※1

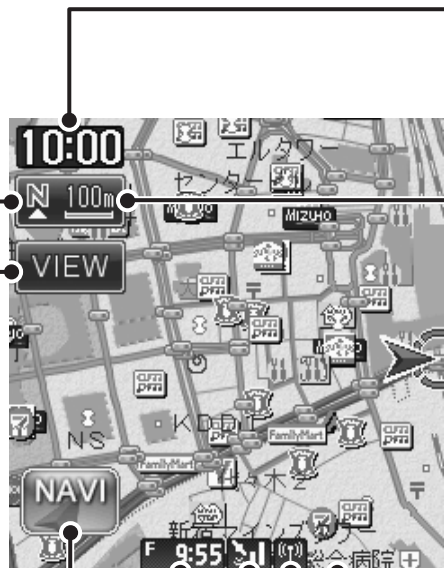
方位マーク
現在の地図の向きです。タッチするごとに地図の向きが切り替わります。（P.49）

VIEWキー
タッチすると、地図の表示方法を選択できます。（P.77）

NAVI操作キー
タッチすると、ナビゲーションコントロールバーを表示できます。（P.46）

GPS
GPSの測位状態が表示されます。
4つ以上のGPS衛星から電波を受信し、現在地を三次元で測位しています。
3つ以上のGPS衛星から電波を受信し、現在地を二次元で測位しています。
GPS衛星から電波を受信できません。

オートアンテナアイコン
オートアンテナでラジオ受信中に表示されます。

消音（MUTE）時には MUTE と表示されます。

10:00 現在時刻または日付

GPS信号をもとに表示されています。

100m スケール表示

現在表示している地図の縮尺が表示されます。
地図表示の大きさは、変えられます。(P.48)

自車位置マーク

現在の車の位置を示しています。
マークの種類を変えることができます。(P.265)
マークの位置を修正できます(P.285、P.346)。

※2

FM AV操作キー

タッチすると、AV（オーディオ・ビジュアル）コントロールバーを表示できます。(P.47)

- 現在地地図画面が表示されている状態で [▲] を押すと、現在地の地名などが表示されます。

※1 別売の三菱自動車純正 VICS光/電波ビーコン受信機接続時は、FM VICS情報またはビーコンVICS情報の提供時間が表示されます（未接続時は、FM VICS情報提供時間のみ表示されます）。

※2 別売の三菱自動車純正 ETC車載器接続時に表示されます。

ナビゲーションコントロールバーの使いかた

地図画面では、ナビゲーション機能をすばやく呼び出せるナビゲーションコントロールバーを表示できます。

ここまでの操作

NAVI操作キー

ルート未設定時

ルート設定時

この画面からできる操作

AVコントロールバーの使いかた

地図画面では、オーディオ・ビジュアル機能をすばやく呼び出せるAVコントロールバーを表示できます。表示内容は、使用中のオーディオ・ビジュアルの種類によって異なります。

ここまでの操作

AV操作キー

使用中のオーディオ・ビジュアルのコントロールバーが表示されます。

- 再度NAVI操作キーまたはAV操作キーをタッチすると、コントロールバーが消えます。コントロールバーの項目をタッチしないまま10秒が経過すると、コントロールバーが自動的に消えるように設定できます。（P.284）

地図を拡大／縮小する

1画面地図表示および2画面地図表示の左地図を、拡大または縮小して表示します。10mスケールの詳細な市街地図から、256kmスケールの日本全国地図まで、16段階に拡大／縮小して表示されます。

- 道路拡張などで道幅が変わった道路については、実際の道路が表示された地図と異なる場合があります。
- 一部地域では、市街地図の収録エリア内でも表示しない場合があります。

ここまでの操作

[＋] （拡大）または [－] （縮小）

地図が拡大／縮小されます。

通常地図50m画面

市街地図50m画面

- 市街地図の表示中に、車が市街地図の収録エリア外に出たときは、同じスケールの通常地図で表示されます。
- 市街地図の表示中に、市街地図と通常地図の境界付近を走行中の場合には、市街地図収録エリア外の部分がグレーの背景で表示されます。このような状態が続く場合には、[－] でスケールを切り替えて通常地図にしてください。
- 2画面地図表示の右地図を拡大または縮小するには、右地図をタッチしてから操作を行ってください。
- [＋] または [－] を押し続けると、地図の大きさを細かく拡大／縮小できます。ただし、市街地図50mスケールと通常地図50mスケールの間、および10m表示／256km表示では、細かい調整表示はできません。

●地図尺度について

本機で表示される地図の尺度は以下のとおりです。

市街地図エリアの地図尺度（16段階）

市街地図：10m、25m、50m

通常地図：50m、100m、200m、500m、1km、2km、4km、8km、
16km、32km、64km、128km、256km

市街地図がないエリアの地図尺度（15段階）

10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、4km、8km、16km、32km、64km、128km、256km

地図の向きを変える

地図の向きを、進行方向上向き、または北方向上向きから選択できます。

ここまでの操作

進行方向上向き

北方向上向き

タッチするごとに地図の表示方向が、進行方向上向き、北方向上向きの表示に切り替わります。

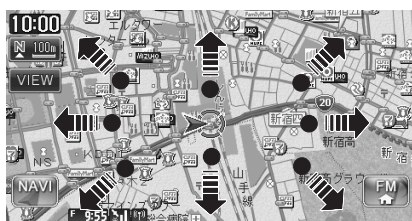
- 立体地図では、地図の向きを変えられません。2画面地図表示の右地図の向きを変えるには、右地図をタッチしてから操作を行ってください。

地図をスクロールする

地図を好きな方向に動かせます。（スクロール）

- 市街地図表示で走行中のときは、スクロールはできません。

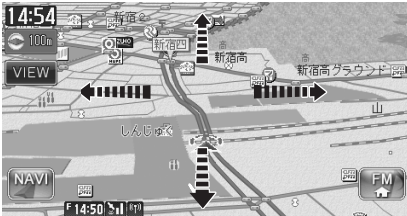
平面地図のスクロール

ここまでの操作

見たい方向の画面の端をタッチする

地図上を移動できます。

立体地図のスクロール

ここまでの操作

見たい方向の画面の端をタッチする

、 で向きを調整します

- 地図画面を短くタッチした場合は、その場所が中心となるようにスクロールします。
- 地図画面を長くタッチし続けると、タッチした方向に地図がスクロールし続けます。
- 決定 をタッチすると、地点メニューが表示され目的地や登録地に設定できます。(P.66)
- スクロール中は画面上部に地名やマップコード、緯度･経度が表示されます。この表示は消すこともできます。(P.265)
  また、スクロール先の地名表示は、スケールにより表示内容が変わります。
  市街地図収録エリアの10m～500mスケール: 市区町村名+町名+丁目名
  それ以外のスケール: 都道府県名+市区町村名
- ＋🔍 🔍－ を押し、地図のスケールを変えながらスクロールすると、遠く離れた場所に移動しやすくなります。
- 現在地地図画面に戻るには、▲ を押すか、戻る をタッチします。

ナビゲーションを使ってみよう

VICS情報画面の見かた

VICS情報とは、NHK-FMなどのFM文字多重放送を受信して表示される、交通などの情報です。詳しくは、「FM VICS情報を利用する」（P.185）をご覧ください。

VICS情報が表示された地図画面

文字表示
すべてのスケールで表示します。（地域によっては、文字情報は発信されない場合があります。）

駐車場表示
1km以下のスケールで表示

受信マーク表示
FM多重放送と、光・電波ビーコンの情報提供時刻を表示します。

渋滞情報を線で表示
（1km以下のスケールで表示）

赤色	：渋滞
オレンジ色	：混雑
暗い黄色	：規制
緑色	：渋滞なし

地図をスクロールしてカーソルをVICS情報のランドマークに合わせると、VICSアイコン情報が表示されます。

- VICS情報画面で表示されるマークについては、「VICS情報のランドマーク」（P.137）をご覧ください。

自宅を登録する

地図から登録する

あらかじめ自宅を登録しておくと、お出かけ先から自宅へのルートを設定できます。ここでは、自宅の車庫にお車があることを前提とした自宅の登録方法を説明しています。自宅の車庫に車を停車してから操作を行ってください。

• 走行中は、本操作を行えません。

ここまでの操作

1 自宅へ戻る をタッチする

2 はい をタッチする

3 地図から をタッチする

4 決定 をタッチする

- 表示された場所が、実際の自宅の場所とずれている場合は、地図をスクロールして自宅地点を調整してください。地図のスクロール方法は、「地図をスクロールする」（P.50）をご覧ください。

5 はい をタッチする

自宅が登録されます。
計算条件画面が表示されるので、 戻る をタッチします。

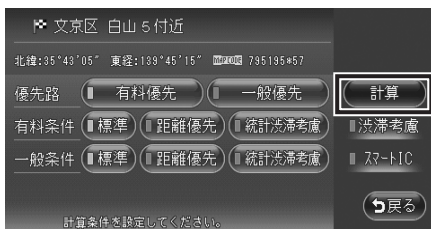
自宅に帰るには

自宅を登録しておくと、自宅をすぐに探し出せます。

ここまでの操作

 ▶ 自宅へ戻る またはナビゲーションコントロールバーの 自宅

1 計算条件を設定し、 計算 をタッチする

自宅までのルートが設定され、ルート案内を開始します。

- 計算条件の詳細については「ルートの優先路・計算条件を変える」（P.170）をご覧ください。

目的地を探す

住所から探す

全国の住所データから、目的地を探せます。

- 走行中は、本操作を行えません。
- 住所データの整備状態により、一部探せない住所があります。
- 数字以外の文字を含む番地や号は、検索できない場合があります。

- リスト画面で表示される MAP をタッチすると、選択した項目の代表地点の地図と地点メニューが表示されます。

ここまでの操作

住所

1 目的地の都道府県をタッチする

2 市区町村をタッチする

3 丁目、大字をタッチする

4 番地、号をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

- 番地入力 をタッチすると、番地、号を入力できます。
- 号がない住所の場合は、番地をタッチすると目的地と地点メニューが表示されます。

「目的地を設定したら・・・」（P.65）をご覧ください。

地名から探す

都道府県名や市町村名がわからなくても、地名から位置を検索できます。

• 走行中は、本操作を行えません。

ここまでの操作

1 地名を入力して 決定 をタッチする

地名の途中まででも検索できます。

2 目的の地名を選択してタッチする

3 番地、号をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

「目的地を設定したら・・・」（P.65）をご覧ください。

ナビゲーションを使ってみよう

施設の名称から探す

施設の名前が完全にわからなくても、名前の一部で探せます。

- 走行中は、本操作を行えません。
- 施設の名前の一部からでも目的地を探せますが、省略した名前では探せない施設もあります。できるだけ正式名称で探すことをおすすめします。
- 施設の名前として入力した文字数が少ないと、対象となる施設が膨大な数になるため、名前に対して完全一致した施設のみが表示されます。入力文字を増やすことで、部分一致する施設を探せるようになります。

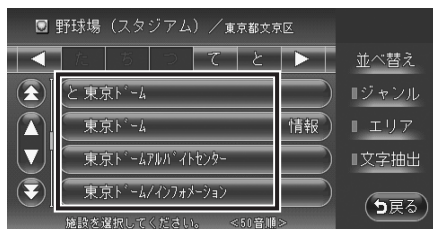
ここまでの操作

  名称

1 施設の名前を入力し、決定 をタッチする

入力した施設名の候補が4件以下になると、決定 をタッチしなくても自動的に手順2に進みます。

2 施設をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

- 個別に詳細情報を持っている施設の右側には、情報 が表示されます。情報 をタッチすると、施設情報が表示されます。(P.163)
- 施設に専用駐車場がある場合、P という表示とともに専用駐車場が施設リストに表示されます。専用駐車場を目的地に設定できます。

「目的地を設定したら・・・」(P.65) をご覧ください。

登録リストから探す

登録リスト…本機に登録したよく行く場所の一覧のこと。本機の登録リストには、400件まで地点を登録することができます。

• 走行中は、本操作を行えません。

• 登録リストへの登録方法については、「登録リストに登録する」(P.60)をご覧ください。

ここまでの操作

 ▶ 登録リスト

1 グループをタッチする

• 登録リストにグループを設定していない場合は、手順2に進んでください。

2 登録地をタッチする

• 愛称が登録されている登録地には が表示されます。

「目的地を設定したら・・・」（P.65）をご覧ください。

ナビゲーションを使ってみよう

登録リストとは

よく行く地点を400件まで登録リストに登録できます。登録した地点は登録リストから呼び出せます。ここでは、登録リストの編集方法を説明しています。

- 本機の登録リストに登録した地点を450件までSDカードに書き出せます。詳しくは、「登録地点を書き出す」(P.316)をご覧ください。
- 目的地として設定した地点は、自動的に本機に登録されます。自動的に登録しないように設定することもできます。詳しくは、「計算時に地点登録」(P.284)をご覧ください。

登録リストに登録する

1 登録したい地点を探す

地点の探しかたについて詳しくは、**「目的地の設定」**（P.139）をご覧ください。

- 現在地を登録する場合は、ナビゲーションコントロールバーの 地点登録 をタッチします。

2 地点登録 をタッチする

3 決定 をタッチする

地点が登録リストに登録されます。
この画面から、登録した地点を目的地に設定できます。

- 登録リストに登録した地点を編集できます。詳しくは、「登録地点の情報を編集する」(P.160)をご覧ください。
- 登録リストに登録した地点にグループを設定できます。詳しくは、「登録リストのグループを設定する」(P.61)をご覧ください。
- 登録リストに登録した地点を消せます。詳しくは、「リストから地点を削除する」(P.161)をご覧ください。

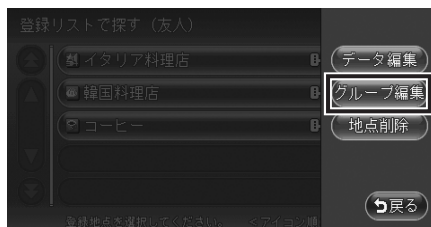
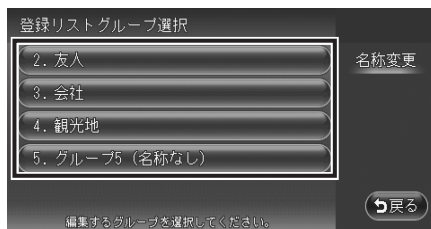
登録リストのグループを設定する

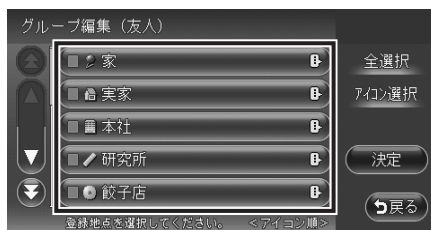
ここまでの操作

  登録リスト

1 編集 をタッチする

すでにグループが作成され、新たにグループを追加したい場合は、いずれかのグループを選択してから 編集 をタッチし、手順2に進んでください。

2 グループ編集 をタッチする

3 グループをタッチする

4 グループに所属させたい登録地を選択し、決定 をタッチする

選択した地点がグループに所属して設定されます。

- アイコン選択 をタッチすると、アイコンを選択して登録地を絞り込めます。

お気に入りから探す

よく使う登録地をお気に入り地点として登録しておくと、すばやく呼び出せます。走行中も操作できますが、安全には十分注意してください。

お気に入り…登録リストの中から選択した、特によく行く地点の一覧のこと。

- お気に入りの登録方法については、「お気に入りに登録する」(P.63)をご覧ください。

ここまでの操作

 ▶ お気に入り

1 お気に入り地点をタッチする

ルートを設定するための計算条件画面が表示されます。

計算 をタッチすると、目的地までのルートが設定されます。

お気に入りとは

登録リストから、特によく使う地点を選択してお気に入り地点として登録できます。登録した地点は、目的地を探すときにすばやく呼び出せます。お気に入りには、4つまで地点を登録できます。

お気に入りに登録する

• 走行中は、本操作を行えません。

• お気に入りに登録した地点を消したい場合は、他の地点をお気に入りに登録して上書きするか、お気に入り選択画面で選択されている地点のチェックを外して再度登録してください。

 ▶ お気に入り

1 お気に入り地点を編集 をタッチする

2 登録したいリストをタッチする

3 お気に入りに登録したい地点を選択して、決定 をタッチする

登録地がお気に入りに登録されます。

• すでにお気に入りに登録されている登録地には、♥1 〜 ♥4 が表示されます。

その他の便利な探しかた

目的地を探すには、P.55～ P.63で紹介した方法の他にも、以下のようなさまざまな方法があります。それぞれの操作方法は、各説明のページをご覧ください。

●電話番号から探す…… P.142
●目的地の施設のジャンルから探す…… P.142
●キーワードを入力して探す…… P.143
●よく使うジャンルを登録して探す…… P.148
●TV番組や雑誌で紹介されたお店などから探す …… P.144
●現在地や目的地の周辺にある施設から探す…… P.149
●行ったことのある地点から探す…… P.153
●ハイウェイの道路名や入り口・出口から探す…… P.153
●目的地の緯度・経度を入力して探す…… P.156
●目的地の郵便番号を入力して探す…… P.156
●マップコードを利用して探す…… P.157

ルート案内を開始する

目的地を設定したら・・・

目的地を探した後は、ルートを設定します。
目的地を探す方法については、**「目的地を探す」**（P.55）をご覧ください。

ルート計算……目的地までの道のり（ルート）や時間を設定すること。高速道路を優先したり、渋滞を避けるなど、さまざまな計算方法があります。
地点メニュー…目的地を設定したあとに表示される画面のこと。地点メニュー画面からルート案内を開始したり、ルート計算の条件を変更することができます。

警告

- **安全のため、運転者は走行中に操作しない**
  前方不注意になり、交通事故の原因となる恐れがあります。
- **実際の交通規制に従って走行する**
  ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

1 地点メニュー画面で ここに行く をタッチする

車をルートに沿って走らせると、ルート案内が開始されます。目的地に到着すると、自動的にルート案内は終了します。

- 走行中は、表示される項目が異なります。
- 画面右下にあらかじめ設定された計算条件が表示されます。ルート案内の条件を変更する場合は、「設定したルートを変更する」（P.166）をご覧ください。

地点メニュー画面について

地点メニュー画面は、ルート設定時とルート未設定時で表示されるタッチキーが異なります。
それぞれの画面とタッチキーの表示は以下のとおりです。

ルート未設定時

ルート設定時

ここに行く　現在の条件でルート計算する……………………………… P.65

複数計算　計算条件を変えて、最大で8つのルートを計算する ……… P.168

計算条件　ルート案内の計算条件を変更する…………………………… P.170

地点登録　表示している地点を登録リストに登録する………………… P.60

登録地情報　登録リストに登録されている地点にカーソルを合わせているときに表示され、地点情報の表示、編集、削除をする

経由地追加　表示中の地点を経由地として追加する…………………… P.175

位置調整　地点の位置を調整する………………………………………… P.177

コード　地点の位置情報をQRコードで表示する …………………… P.164

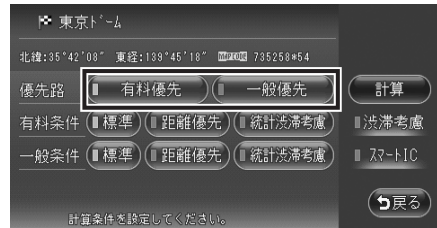
P　周辺の駐車場情報を表示する………………………………………… P.149

ルート案内の条件を変更する

ルート案内時に優先して使用する道路を、一般道路と有料道路から選択できます。

1 地点メニューで 計算条件 をタッチする

2 有料優先 または 一般優先 をタッチして、計算 をタッチする

優先させる道路が設定されルート案内が開始されます。その他の設定項目については、P.170をご覧ください。

注意

- **スマートICには、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約があります。また、社会実験として期間限定で開設されているスマートICもあります。ご利用の際はご注意ください。**

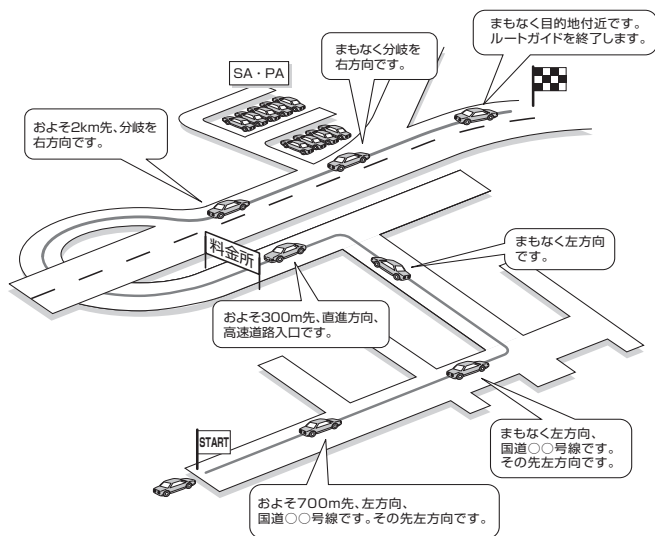
その他の詳細な設定方法

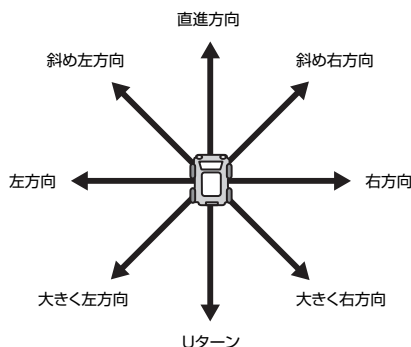
目的地までのルート案内には、P.65～ P.67で紹介した方法の他にも、以下のようなさまざまな方法や設定があります。それぞれの操作方法は、各説明のページをご覧ください。

●渋滞を避けてルートを設定する…… P.167
●複数のルートから最適なものを選択する…… P.168
●複数の出発時刻から、かかる時間と距離を比較する…… P.169
●目的地までの途中に、経由地を追加する…… P.175
●目的地までのルートを確認する…… P.179

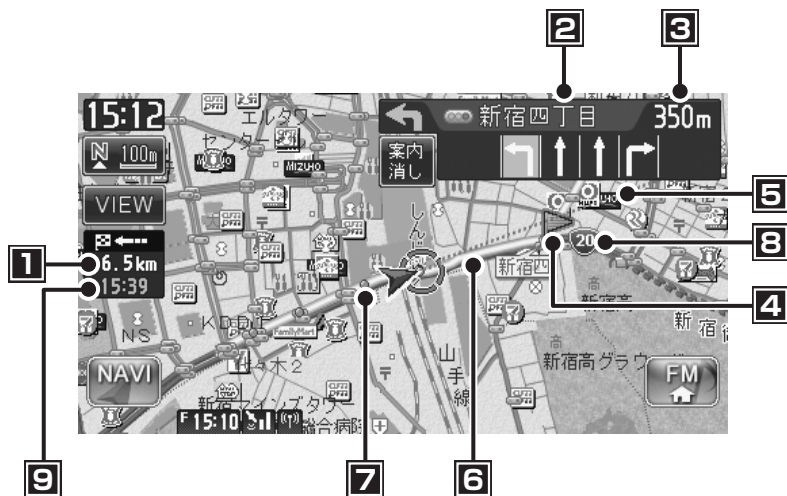
ルート案内中の音声案内

案内地点が近づくと、音声で案内されます。初めて行く場所でも安心して運転に集中できます。

運転中の音声案内例

進行方向の案内について

進行方向の音声案内は、図のとおり8方向で案内されます。

ルート案内中の地図画面の見かた

ルート案内中の地図画面

ルート案内中は、地図上に渋滞情報や案内地点、案内ルートなど、さまざまな情報がわかりやすく表示されます。

1 自車位置から目的地までのルート距離

ルートを外れて走行している場合は、目的地までの直線距離が表示されます。

2 次の案内地点情報※1

矢印は、次の案内方面を示しています。高速・有料道路を走行する場合は、入口や出口の名称と料金が表示されます。

3 次の案内地点までの距離

4 音声案内地点

音声で案内される地点です。色によって、内容が異なります。

- （青）　通常道路での右左折を案内します。
- （紫）　細街路（幅5.5m以下の道路）での右左折を案内します。
- （緑）　走行レーンを案内します。

5 目的地方向表示

目的地までの方向を直線で示しています。

6 誘導ルート

目的地までの走行道路です。このルートに従って走行してください。
初期設定の経路色：黄色（一般道路）または水色（有料道路）

7 軌跡

車が走行した軌跡が軌跡マークで表示されます。軌跡は表示しないように設定することもできます。詳しくは**「走行軌跡の設定をする」**（P.270）をご覧ください。

8 国道番号または県道番号

9 到着予想時刻※2

目的地までの到着予想時刻が表示されます。24時間以上かかる場合は、黄色で表示されます。

※1　次の案内地点情報は、入口や出口までの距離が近いときや、案内すべき交差点が付近にある場合には表示されない場合があります。

※2　**「到着予想渋滞考慮」**（P.273）が「しない」に設定されていると、到着予想時刻は**「到着予想速度設定」**（P.274）で定めた平均速度で計算され、渋滞情報は考慮されません。

警告

- **安全のため、運転者は走行中に操作しない**
  前方不注意になり、交通事故の原因となる恐れがあります。
- **実際の交通規制に従って走行する**
  ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

ルート案内中の案内表示

交差点の手前で出る案内表示

交差点の約700m手前にさしかかると、レーンガイドと方面看板が表示されます。
案内消し をタッチすると、表示案内が消えます。
レーンガイドと方面看板案内は、表示する／しないの設定を切り替えられます。詳しくは「ルート案内画面の設定をする」（P.273）をご覧ください。

●レーンガイド

●方面看板案内

●レーンガイド＋方面看板案内

交差点直前で出る案内表示

交差点の約300m手前にさしかかると、交差点の案内が表示されます。交差点の案内の種類は、「拡大」、「オートスケール」、「地図」から選択できます。
各画面とも、拡大消し または イラスト消し をタッチすると、通常の画面に戻ります。
交差点表示の設定方法については、「**ルート案内画面の設定をする**」（P.273）をご覧ください。

- 一部の交差点では、実際の景色を模したイラストが表示されます。

●「拡大」

交差点や都市高速道路入口の約300m手前で、交差点が拡大して表示されます。
交差点によっては、実際の交差点に差し掛かったときのイラストが表示される場合があります。

交差点の手前

都市高速道路の手前

立体交差点の手前

複雑交差点の手前

● 「オートスケール」

交差点の約300m手前で100mスケールに、約140m手前で50mスケールに変わり、表示案内されます。
一部のものを除き、「拡大」表示にあるような拡大イラストは表示されません。

100mスケール

50mスケール

サイドワイド機能について

進行方向上向きで地図を表示していると、約300m手前で曲がる方向を広く表示させるように地図が左右に移動します。方面看板が表示されているときの左折案内では、地図は移動しません。

● 「地図」

表示されている地図のまま表示案内します。
一部のものを除き、「拡大」表示にあるような拡大イラストは表示されません。

高速道路での案内表示

●都市高速道路の入口

入口の名称と通行車線が表示されます。

●高速道路の分岐点

分岐点名、分岐点までの距離、通行車線が表示されます。

●高速道路走行中

高速道路内の情報や到着予想時刻、料金が表示されます。

関係者以外立ち入り禁止区間での案内表示

ルートの入口に関係者以外立ち入り禁止区間がある場合、その区間の入口にアイコンが表示されます。

また、ルート案内開始時と禁止区間接近時は、以下のような音声案内でお知らせします。

●ルート案内開始時

『目的地へのルートガイドを始めます。およそ、1km先、右方向です。関係者以外立ち入り禁止区間を含むルートです。目的地には10:00頃到着の予定です。』

- 上記音声案内の下線がある箇所は、ルート誘導の内容によって異なります。

●禁止区間接近時

『この先、関係者以外立ち入り禁止区間です。現地の指示に従ってください。』

細街路での表示

出発ポイントや目的地周辺の道幅が5.5m以下の細街路でも、目的地までルート案内されます。

- 走行中は安全のため、細街路は表示されません。ただし、200mおよび100mスケールで停止中、細街路走行中（50mスケールでは、細街路以外の道路走行中も表示されます）は細街路を表示します。200mスケールで表示されるのは一部の細街路のみです。細街路表示は、地図のスクロール中は消えます。

警告

- **出発地、目的地周辺では細街路や地図データ上の幅3.3～5.5mの一般道路が紫色の線でルート表示されます。また、これらのルートは交通規制（一方通行や右左折禁止など）の情報がない道路を含みますので、必ず実際の交通規制や道路標識などに従って走行してください。**

地図の表示方法を変える

地図表示の種類

地図をいろいろな表示方法に設定できます。

ここまでの操作

地図画面の VIEW

1画面	画面を分割しないで表示する	P.78
2画面	画面を左右に分割して表示する	P.78
2D地図	地図を平面で表示する	P.78
3D地図	地図を立体的に表示する	P.78
シティ	ルート案内中にシティモード画面に切り替える	P.79
ハイウェイ	高速道路およびハイウェイモード対象の有料道路を走行中に、ハイウェイモード画面に切り替える	P.80
一方通行	一方通行の道に矢印を表示する	P.82
VIEW設定	地図表示に関する設定メニュー画面を表示する	P.271

地図を分割して表示する

ここまでの操作

地図画面の VIEW

1画面 をタッチする

2画面 をタッチする

- 2画面の場合は、以下のように表示されます。
  - 地図のスケールと向きは左右別々に設定できます(P.48、P.49)。
  - 割り込み表示は、左地図に表示されます。
  - スクロール操作は左地図で行います。

地図を立体的に表示する

ここまでの操作

地図画面の VIEW

2D地図 をタッチする

3D地図 をタッチする

- 2画面表示の右地図の表示を変えるには、右地図にタッチしてから 2D地図 または 3D地図 をタッチしてください。
- 3D地図では、視点の角度を調整できます。(P.272)また、空に星座を表示できます。(P.267)

シティモード・ハイウェイモードで表示する

高速道路や有料道路の情報、一般道路の案内地点情報など、ルート案内中にさまざまな便利な情報を表示できます。

- 各情報は走行道路にあわせて自動的に表示するよう設定することもできます。詳しくは、「走行中の地図の設定をする」(P.271)をご覧ください。

シティモードの表示について

ルート案内中に一般道路を走行すると、1～3つ先の案内地点の情報、目的地の情報が表示されます。これをシティモードと呼びます。

- 以下の条件を満たしている場合は、自動的にシティモードに切り替わります。
  - シティモード自動切替(P.271)が「する」に設定されている
  - 目的地が設定されている
  - 一般道路を走行している
- 背景イラストはイメージ図です。実際に走行中の道路とは形状が異なります。

ここまでの操作

地図画面の VIEW

シティ をタッチする

- 前の案内 、 次の案内 をタッチすると、前または次の案内地点の情報が表示されます。
  戻る をタッチすると、現在地の表示に戻ります。
- 都市高速道路の入口約300m手前では、都市高速道路入口イラストが割り込み表示されます。
  道路形状などの条件によっては表示されない場合もあります。
- 右地図は常に進行方向を上に表示されます。右地図のスケールを変えたり(P.48)、平面や立体で表示できます。(P.78)

ハイウェイモードの表示について

高速道路および一部の有料道路を走行中に、インターチェンジ、ランプ、ジャンクション、SA ／ PA、出口までの合計料金といった情報を表示させるモードをハイウェイモードと呼びます。

- 以下の条件を満たしている場合は、自動的にハイウェイモードに切り替わります。
  - ハイウェイモード自動切替（P.271）が「する」に設定されている
  - 目的地が設定されている
  - 高速道路、都市高速道路、一部の有料道路を走行している
- 背景イラストはイメージ図です。実際に走行中の道路とは形状が異なります。

ここまでの操作

地図画面の VIEW

ハイウェイ をタッチする

- 渋滞状況が色で表示されます。（赤:渋滞、オレンジ:混雑、緑:渋滞なし）
- 前の施設 、 次の施設 をタッチすると、前または次の施設が表示されます。 戻る をタッチすると、現在地の表示に戻ります。
- 施設の名前をタッチすると、施設の種類に応じてさまざまな情報が表示されます。サービスエリアやパーキングエリアをタッチするとサービスエリア･パーキングエリア図、ジャンクションをタッチすると分岐図が表示されます。
- 料金所には、料金が表示されます。
- 右地図は常に進行方向を上に表示されます。右地図のスケールを変えたり（P.48）、平面や立体で表示できます。（P.78）
- VICSの規制アイコンは、最大8個まで表示されます。
- 高速道路の途中で目的地を設定した場合、出口までの料金は表示されません。
- オートリルート（P.273）すると、ハイウェイモードは一時的に解除されます。
- 一部の有料道路や変則的な料金体系の高速道路の料金表示には対応していない場合があります。また、ETC割引などの変則的な料金体系には対応していません。このような場合には、料金が正しく表示されないことがあります。
- 道路の開通時期によっては、料金が表示されなかったり、実際とは異なる料金が表示されることがあります。このような場合には、実際の料金に従ってお支払いください。
- SA/PA をタッチすると、出口までのルート上のサービスエリア･パーキングエリアのみの一覧が表示されます。

●サービスエリア・パーキングエリア図

サービスエリアやパーキングエリアの施設情報です。以下の場合に表示されます。

- サービスエリアやパーキングエリアの2km手前になると自動的に表示されます。
- ハイウェイモード画面でサービスエリアやパーキングエリアの名前をタッチすると、表示されます。

サービスエリア・パーキングエリア図に表示されるマークについては、サービスエリア・パーキングエリアの施設マーク一覧（P.136）をご覧ください。

- サービスエリアやパーキングエリアなどから一般道路への出入りが可能なETC専用のインターチェンジを「スマートインターチェンジ（スマートIC）」と呼びます。サービスエリア・パーキングエリア図に スマートIC が表示されていれば、スマートICが設置されています。
- スマートICをご利用の際は、以下をご注意ください。
  - ETC車載器を搭載していない車両は、スマートICを通行できません。
  - スマートICの中には、社会実験として実施されている箇所もあります。営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約があります。

●分岐図

ジャンクションまたは高速道路／有料道路の出口の2km手前にさしかかると、分岐図が自動的に表示されます。分岐図が表示されるのは、目的地が設定されている場合のみです。

- 分岐図はあくまでもイメージであり、実際の形状とは異なる場合があります。

●ETCレーン図
料金所の2km手前にさしかかると、ETCレーン図が自動的に表示されます。支払が発生する場合は、同時に料金が音声で案内されます。

- ETCレーン図は、誘導画面の種類(P.273)を「拡大」に設定している場合に表示されます。
- ETCレーン表示は時間帯によって異なることがあります。必ず実際の表示に従って走行してください。
- ETCレーン図は、表示されない場合があります。
- ETC車載器接続時は、料金表示されますが、音声案内は行われません。
- ETCレーン図は、ETC車載器未接続時にも表示されます。

一方通行を表示する

ここまでの操作

地図画面の VIEW

一方通行 をタッチする

- 一方通行 をタッチするごとにオン／オフの状態が切り替わります。オンにすると地図上に一方通行情報が表示されます。
- 一方通行情報は50m以下のスケールで表示されます。

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

オーディオをON/OFFする

オーディオをオフにした時もナビゲーションの音声案内は出力されます。

ONにする

1 ♪ を押す、または Off をタッチする

オフにする前に使っていたオーディオ機能がオンになります。

OFFにする

1 ♪ を押す

2 ソース選択画面で オーディオOFF をタッチする

地図画面が表示され、AV操作キーの表示が Off になります。

オーディオを切り替える

本機では、ラジオ、地上デジタル放送、DVDなど、視聴したいソースを選んでお楽しみいただけます。

ソース…本機でお使いいただける音源・映像源のこと。

1 [♪]を押す

2 お好みのソースをタッチする

選択したソースをお楽しみいただけます。
以降の操作について詳しくは、各ソースのページをご覧ください。

音量を調整する

1 [+]または[－]を押す

＋：音量が大きくなります。
－：音量が小さくなります。

- [+]または[－]を押し続けると、連続して音量が変化します。
- ナビゲーションの音声案内の音量調整については、「音量を調整する」(P.276)をご覧ください。

メディアの出し入れ

CD、MP3／WMAディスク、DVD、SDカード内のMP3／WMAデータをお楽しみいただくには、ディスクまたはSDカードを本機にセットします。

メディア…本機で使用する、DVDやCD、SDカードのこと。

DVDやCD

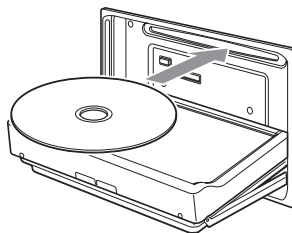
• ディスクの記録面（光沢のある面）に触れないでください。

■入れかた

1 を押す

操作パネルが開きます。

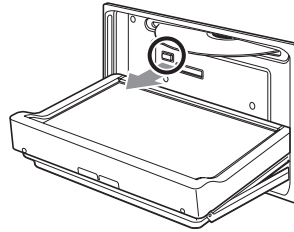
2 ディスクを挿入口に差し込む

ディスクが取り込まれ、操作パネルが自動的に閉じます。しばらくすると、ディスクの再生が始まります。

• ▲マークが点灯しているときは、すでにディスクがセットされています。セットされたディスクを取り出してから、ディスクを挿入してください。
• ある程度差し込むと、ディスクは自動的に取り込まれます。ディスクが取り込まれない場合は、すでにディスクがセットされています。ディスクを無理やり挿入せず、セットされたディスクを取り出してから、ディスクを挿入してください。
• ディスクの記録面（光沢のある面）を下にして差し込んでください。

■取り出しかた

1 [ ] を押す

操作パネルが開きます。

2 本体の [▲] を押してディスクを取り出す

• ディスクを取り出さないまま、しばらくすると、自動的にディスクが取り込まれ、操作パネルが閉じます。

3 [ ] を押す

操作パネルが閉まります。

SDカード

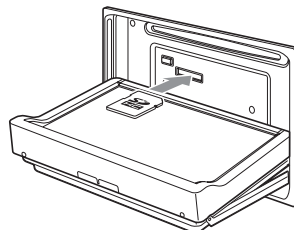
• SDカードの端子面に触れないでください。

■入れかた

1 [ ] を押す

操作パネルが開きます。

2 SDカードのラベル面を上にして挿入口に差し込む

SDカードが止まるまで、奥にしっかりと差し込んでください。

3 を押す

操作パネルが閉まります。

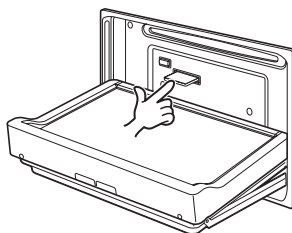
- SDカードが正しく差し込まれていないと操作パネルを閉じることはできません。正しく差し込まれていれば、 を押さなくても、操作パネルは自動的に閉じます。

■取り出しかた

1 を押す

操作パネルが開きます。

2 SDカードを押してSDカードを取り出す

SDカードが少し飛び出します。

- SDカードを取り出すときは、指でSDカードをしっかりつまんでください。SDカードが飛び出す恐れがあります。
- SDカードが正しくセットされていない（少し飛び出した状態）と、操作パネルは閉まりません。必ずSDカードを取り出してから手順3を行ってください。

3 を押す

操作パネルが閉まります。

ラジオを聴く

AMラジオ、FMラジオを受信します。

ここまでの操作

 ▶ FM/AM

ラジオが受信され、AV操作キーの表示が「FM」または「AM」に変わります。

• AMラジオとFMラジオを切り替えるには、「AM/FMを切り替える」(P.92)をご覧ください。

ラジオの操作画面について

ラジオの画面

ここまでの操作

  FM/AM

AVコントロールバーの表示／非表示

- 地図画面では、AV操作キーに「FM」または「AM」と表示されます。

この画面からできる操作

1 AMラジオとFMラジオを切り替える …… P.92
2 受信する周波数を切り替える …… P.92
3 プリセット（登録）した放送局リストを表示して操作する …… P.204

こんなときは…

よく聴く放送局を本機に登録したい…… P.203
外出先で受信できる放送局を探したい…… P.202
登録した放送局の名前を変えたい…… P.204

ラジオの操作

AM/FMを切り替える

1 FM/AM をタッチする

AMラジオとFMラジオが切り替わります。

自動で放送局を選ぶ

1 ⏮ または ⏭ をタッチし続ける

2 「ピッピッ」と音がしたら、キーから指を離す

放送局が受信されます。

• リスト をタッチして表示される画面の ⏮ ⏭ からも、同様の操作ができます。

手動で放送局を選ぶ

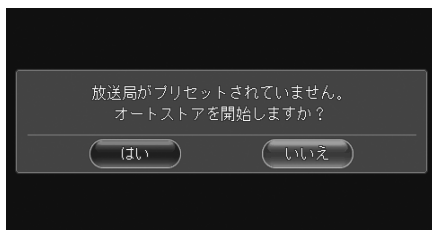
1 ⏮ または ⏭ をタッチする

タッチするごとに、周波数が切り替わります。

• リスト をタッチして表示される画面の ⏮ ⏭ からも、同様の操作ができます。

テレビを観る

はじめて使うときは

はじめて地上デジタル放送（ワンセグ）を観るときは、 ワンセグ をタッチすると以下の画面が表示され、受信できる放送局を探して記憶する「オートストア」を開始します。

はい をタッチすると地上デジタル放送が受信されます。オートストアが終了するまでしばらくお待ちください。

テレビを観る

ここまでの操作

  ワンセグ

地上デジタル放送（ワンセグ）のテレビを受信します。

警告

- **運転者がテレビを観るときは、必ず安全な場所に停車させてください。**
- **本機は安全のため、停車時のみテレビの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。**

- 地上デジタル放送受信中に音量を調節した場合、他のソース（ラジオ、DVDなどの音源・映像源）に切り替えて音量を変えても、次回地上デジタル放送を受信したときに元の音量で観られます。
- 地上デジタル放送受信時に（主に弱電界）画像が乱れることがありますが、故障ではありません。また画像が一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。

地上デジタル放送（ワンセグ）の画面

ここまでの操作

 ▶

画面のキーに触れないまま5秒が経過すると、画面に表示されているキーが消えます。再度表示させるには画面をタッチします。

地上デジタル放送を受信中に地図表示に切り替えると、以下のような画面が表示されます。

- 地図画面では、AV操作キーに「1SEG」と表示されます。

この画面からできる操作

1 本機に登録したチャンネル番号を表示し、タッチするとその放送局を受信する …… P.210
2 受信している放送の番組案内を表示する …… P.96
3 登録した放送局のリストを表示して操作する …… P.212

こんなときは…

よく観る放送局を本機に登録したい…… P.211
外出先で受信できる放送局を探したい…… P.210
主音声と副音声を切り替えたい…… P.214

テレビの操作

自動で放送局を選ぶ

1 リスト をタッチする

2 ⏮ または ⏭ をタッチし続ける

3 「ピッピッ」と音がしたら、指を離す

放送局が受信されます。

手動で放送局を選ぶ

1 リスト をタッチする

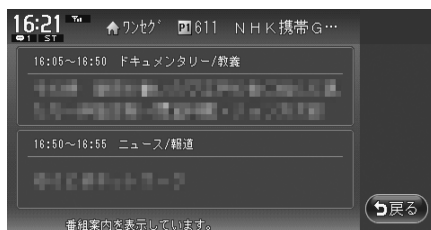
2 ⏮ または ⏭ をタッチし、観たいチャンネルに合わせる

番組案内を見る

番組案内には、チャンネル番号、放送局名、放送時間、番組のジャンル、番組名などが表示されます。現在受信中の番組案内だけでなく、次の番組案内も表示されます。

- 走行中は、本操作を行えません。

1 番組案内 をタッチする

番組案内画面が表示されます。

DVDを再生する

ここでは、DVDビデオを再生する方法を例として説明しています。

警告

- **運転者がDVDの映像を観るときは、必ず安全な場所に停車させてください。**
- **本機は安全のため、停車時のみDVDの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。**

- 本機では市販のDVDビデオ、ご家庭で映像を保存されたDVD-VRを再生できます。DVD-VRを再生する場合は、あらかじめお持ちのレコーダーでディスクをファイナライズしておく必要があります。

ここまでの操作

DVDをセットする

本機にセットされたDVDが再生されます。

- すでに本機にセットされたDVDを再生するには ♪ ▶ DVD/CD をタッチします。

DVDの操作画面について

• 市販のDVD（DVDビデオ）とご家庭で録画されたDVD（DVD-VR）の画面は異なります。

市販のDVD（DVDビデオ）の画面

ここまでの操作

画面のキーに触れないまま5秒が経過すると、画面に表示されているキーが消えます。再度表示させるには画面をタッチします。

DVDを再生中に地図表示に切り替えると、以下のような画面が表示されます。

• 地図画面では、AV操作キーに「DVD」と表示されます。

この画面からできる操作

1 字幕言語、音声言語、アングルを切り替える …… P.223
2 画面サイズを切り替える …… P.222
3 リピート再生、スキャン再生をするための機能メニューやDVDの初期設定画面を表示する …… P.221、P.224
4 タイトルやチャプターを選択する …… P.219
5 一時停止、停止、スロー再生をする …… P.102
6 メニュー操作画面を表示する …… P.219
7 DVDメニューを表示する …… P.219
8 再生中のチャプター・タイトルを含むメニューを表示する …… P.219

こんなときは…

繰り返して観たり、先頭部分だけ再生したい…… P.221
DVDにセットされている画面サイズで再生したい …… P.225
メニュー／音声／字幕に使う言語を選びたい…… P.226
子供に見せたくないDVDのときは …… P.227
再生時間などをいつも表示させたい…… P.230

ご家庭で録画したDVD（DVD-VR）の画面

ここまでの操作

DVDをセットする　または　[♪]　▶　DVD/CD

画面のキーに触れないまま5秒が経過すると、画面に表示されているキーが消えます。再度表示させるには画面をタッチします。

DVDを再生中に地図表示に切り替えると、以下のような画面が表示されます。

AVコントロールバーの表示／非表示

- 地図画面では、AV操作キーに「DVD VR」と表示されます。

この画面からできる操作

1 字幕言語、音声言語を切り替える ………………………………………… P.223
2 タイトル名（またはプレイリスト名）、録画年月日を表示する
3 画面サイズを切り替える ………………………………………………… P.222
4 リピート再生、スキャン再生や状態表示設定をするための
機能メニューを表示する …………………………………… P.221、P.230
5 タイトルリストを表示する ……………………………………………… P.220
6 一時停止、停止、スロー再生をする …………………………………… P.102
7 プレイリスト表示のON/OFFを切り替える …………………………… P.220

こんなときは…

自宅で作ったプレイリストから再生したい……………………………… P.220
繰り返して観たり、先頭部分だけ再生したい………………………… P.221
再生時間などをいつも表示させたい…………………………………… P.230
音声／字幕に使う言語を選びたい……………………………………… P.223

DVD再生の操作

- DVD ビデオの場合、メニュー中に一時停止や再生開始などのキー操作ができない場合があります。 メニュー操作 をタッチして、DVDメニューの操作キーから操作を行ってください。

一時停止する

1 ▶/❚❚ をタッチする

- 一時停止中に ▶/❚❚ をタッチし続けると、再生が停止します。
- 一時停止中に交通情報を聴くと、一時停止が解除され、再生が始まります。

再生を停止する

1 ▶/❚❚ をタッチし続ける

- 停止中に ▶/❚❚ をタッチすると、再生が始まります。
- 停止中に ▶/❚❚ をタッチし続けると、再生が完全に停止します。次に再生したときは、ディスクの先頭から再生されます。

早送り／早戻しする

1 ＞（早送り）または ＜（早戻し）を押し続ける

- ＞、＜ から指を離すと、通常の再生に戻ります。

スロー再生する

1 再生を一時停止して、＞ を押し続ける

- ＞ から指を離すと、通常の再生に戻ります。
- スロー再生中は、再生情報表示部に「1/4」と表示されます。

CD・MP3・WMAの音楽を聴く

CD、MP3、WMA形式の音楽データを保存したディスク、SDカード、USBメモリーを再生する方法を説明しています。

ディスクを再生する

ここまでの操作

ディスクをセットする　または ♪ ▶ DVD/CD

本機にセットされたCD、MP3、WMAディスクが再生されます。

- 本機に録音されていないCDをセットすると、自動的に録音が始まる場合があります。詳しくは、「ミュージックキャッチャーを使う」(P.241)をご覧ください。

SDカード・USBメモリーを再生する

ここまでの操作

SDカード : SDカードをセットする ▶ ♪ ▶ メモリーカード

USBメモリー : USBメモリーを接続する ▶ ♪ ▶ USB/iPod

SDカード／ USBメモリー内のMP3／ WMA音楽データが再生されます。

CD・MP3・WMAの操作画面について

CDの画面

ここまでの操作

CDをセットする　または   DVD/CD

AVコントロールバーの表示／非表示

- 地図画面のAV操作キーには、「CD」と表示されます。

この画面からできる操作

1 リピート再生、スキャン再生、ランダム再生をするための機能メニューや初期設定画面を表示する ……………………… P.239、P.240

2 トラックリストを表示する …………………………………………………… P.237

3 トラックを録音する ………………………………………………………… P.244

4 再生中のトラックの番号を表示する

こんなときは…

聴きたい曲を簡単に探したい…………………………………………… P.237

繰り返して聴いたり、ランダムに再生したい……………………… P.239

再生中の曲のトラック名やアルバム名を表示したい……………… P.240

MP3・WMAの画面

ここまででの操作

ディスク ： MP3／WMAディスクをセットする　または ♪ ▶ DVD/CD

SDカード ： SDカードをセットする ▶ ♪ ▶ メモリーカード

USBメモリー ： USBメモリーを接続する ▶ ♪ ▶ USB/iPod

AVコントロールバーの表示／非表示

- 地図画面のAV操作キーは、以下のように表示されます。
  MP3 ／ WMA ディスク再生時：「CD」または「DVD」
  SD カード再生時：「CARD」
  USB メモリー再生時：「USB」
- 録音中はSDカードの再生は行えません。録音中に メモリーカード をタッチすると、「録音中です。録音を中止してもよろしいですか?」という確認画面が表示されます。

この画面からできる操作

1 リピート再生、スキャン再生、ランダム再生をするための機能メニューや初期設定画面を表示する ……………………… P.239、P.240

2 再生するフォルダを切り替える ……………………………………………… P.108

3 フォルダリストを表示する ………………………………………………………… P.237

4 再生中のフォルダ、トラックの番号を表示する

こんなときは…

聴きたい曲を簡単に探したい…………………………………………………… P.237

繰り返して聴いたり、ランダムに再生したい……………………………… P.239

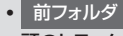
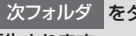
再生中の曲のトラック名やアルバム名を表示したい……………… P.240

早送り／早戻しする

1 ［＞］（早送り）または［＜］（早戻し）を押し続ける

- ［＞］、［＜］から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次のトラックを再生する

1 ［＜］または［＞］を押す

- ［＜］を押すとトラックの先頭に戻り、さらに［＜］を押すごとに前のトラックに移動します。
- ［＞］を押すごとに次のトラックに移動します。

前／次のフォルダを再生する

1 ［前フォルダ］または［次フォルダ］をタッチする

- ［前フォルダ］、［次フォルダ］をタッチするごとに、前／次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭のトラックが再生されます。

ミュージックキャッチャーを使う

ミュージックキャッチャーとは

ミュージックキャッチャー（M.CATCHER）とは、CDのトラックを本機に録音し、再生する機能のことです。CDを本機にセットしなくても、ミュージックキャッチャーに録音してあれば、そのCDのトラックを聴けます。

録音する前にお読みください

録り直しのきかない録音の場合は、正しく録音されていることを確認してください。本機の故障や誤作動および不具合により録音に失敗した場合、録音内容および消失した録音データの補償については、ご容赦願います。
録音したデータは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使えません。録音したデータは、いかなる記憶媒体にも転送できません。
ノンストップCD（トラックとトラックがつながっているCD）では、トラックとトラックの間に2〜 3秒の無音部をはさんで録音されます。

録音についてのご注意

■録音時の状態について

以下のような場合には、音声が途切れたり音が飛んで録音されることがあります。

- 録音中にCDの音が飛んだ
- 傷があるなどCDの状態が悪い
- 録音中に振動の激しい悪路を走行した

■録音中の操作について

録音中に以下の操作を行うと、録音中止の確認メッセージが表示されます。録音を中止する場合は はい を、続行する場合は いいえ をタッチします。

- トラックキーまたはリストからの選曲（ダイレクトトラック選択）
- REC をタッチする
- リピート／スキャン／ランダム再生

- 録音中は早送り、早戻し、トラックのアップ／ダウン操作はできません。

録音中に以下の操作を行うと、録音中のトラックが消えます。

- エンジンスイッチまたはパワースイッチをLOCKにする
  次回エンジンをかけるまたはパワーユニットを起動すると、前回録音していたトラックの先頭から録音が始まります。
- CDを取り出す
  自動録音時：
  録音速度によって録音状態が異なります。
  - 1倍速で録音する場合：同じCDを再び挿入すると、CDの1曲目から再生され、録音されていないトラックの再生が始まると同時に録音が始まります。
  - 2倍速で録音する場合：同じCDを再び挿入すると、録音されていないトラックの録音が始まります。

  手動録音時：
  曲が消えると同時に録音設定がキャンセルされます。同じCDを再び挿入するときは、録音設定を行ってください。詳しくは、**「手動録音の設定をする」**（P.244）をご覧ください。
  手動で録音を再開する場合は、録音メニューで録音の操作をします。詳しくは**「手動で録音する」**（P.244）をご覧ください。

録音する

ここまでの操作

CDを再生する

自動的に録音が始まります。

- CDの再生方法については、「CD･MP3･WMAの音楽を聴く」(P.103)をご覧ください。
- 初期状態では自動録音が設定されています。録音設定について詳しくは、「録音設定を変更する」(P.243)をご覧ください。
- 録音速度を変えることができます。詳しくは、「録音設定を変更する」(P.243)をご覧ください。
- 録音時は、画面左下 REC×1 または REC×2 が表示されます。

再生する

ここまでの操作

  M.CATCHER

ミュージックキャッチャー内のトラックが再生されます。

ミュージックキャッチャーの操作画面について

ミュージックキャッチャーの画面

ここまでの操作

  M.CATCHER

AVコントロールバーの表示／非表示

- 地図画面のAV操作キーには、「MCT」と表示されます。
- 録音中はミュージックキャッチャーの再生は行えません。録音中に M.CATCHER をタッチすると、「録音中です。録音を中止してもよろしいですか?」という確認画面が表示されます。

この画面からできる操作

1. リピート再生、スキャン再生、ランダム再生をするための機能メニューを表示する ……… P.247
2. 再生するアルバムを切り替える ……… P.114
3. アルバムリストを表示する ……… P.245
4. 再生中のアルバム、トラックの番号を表示する

こんなときは…

録音のスピードを変えたい……… P.243
聴きたい曲を簡単に探したい……… P.245
お気に入りのアルバムだけを続けて聴きたい……… P.246
繰り返して聴いたり、ランダムに再生したい……… P.247
録音したアルバムの順序を変えたい……… P.249
不要なアルバムやトラックを削除したい……… P.249、P.250

ミュージックキャッチャーの操作

早送り／早戻しする

1 ［＞］（早送り）または［＜］（早戻し）を押し続ける

- ［＞］、［＜］から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次のトラックを再生する

1 ［＜］または［＞］を押す

- ［＜］を押すとトラックの先頭に戻り、さらに［＜］を押すごとに前のトラックに移動します。
- ［＞］を押すごとに次のトラックに移動します。

前／次のアルバムを再生する

1 ［前アルバム］または［次アルバム］をタッチする

- ［前アルバム］、［次アルバム］をタッチするごとに、前／次のアルバムに移動し、アルバム内の先頭のトラックが再生されます。

iPodを聴く／iPodビデオを観る

注意

- 走行中は、iPod本体の操作は行わないでください。

- iPodを使用するには、iPodに付属のiPodケーブルを別売のUSB接続ケーブルに接続します。
- 接続できるiPodについては、P.256をご覧ください。

iPodを再生する

ここまでの操作

iPod内のトラックが再生されます。

iPodビデオを観る

- ファームウェアが2.0より古いiPod touchは、ビデオ再生に対応しておりません。
- 本機は安全のため、停車時のみiPodビデオの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- iPodビデオを観るには、別売のUSB接続ケーブル、iPod接続用ケーブル（ビデオ用）、ビデオ入出力コードが必要です。

ここまでの操作

リストからお好みの項目をタッチすると、iPodビデオが再生されます。

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

iPodの操作画面について

iPodの画面

ここまでの操作

AVコントロールバーの表示／非表示

- 本機とiPodを接続すると、iPodからは操作できません。
- iPodは、安全な場所に置いてご使用ください。
- 地図画面のAV操作キーには、「iPod」と表示されます。
- 走行中は、操作できる項目が限定されます。

この画面からできる操作

1 リピート再生、シャッフル再生をしたり、コントロールバーをカスタマイズするための機能メニューを表示する …………　P.259、P.260
2 タッチした方法でトラックを選択する ………………………………… P.259
3 タッチした方法でトラックを選択する※1、※2 ……………………………… P.259
4 トラックリストを表示する※2 ………………………………………………… P.258
5 再生中のアルバム、トラック番号を表示する

※1　他の機能を割り付けることもできます。
※2　iPodビデオ再生中は表示されません。

お願い

- 万が一iPodが操作不能になってしまったときはiPodをリセットしてください。iPodのリセット方法は、iPodの取扱説明書などで確認してください。
- オーディオファイル再生中のiPodを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから再生されます。ビデオ対応iPodにおいてビデオ再生中に接続した場合は、iPodにより再生位置が異なることがあります。ビデオを観る場合、再度ビデオファイルを選択してください。

こんなときは…

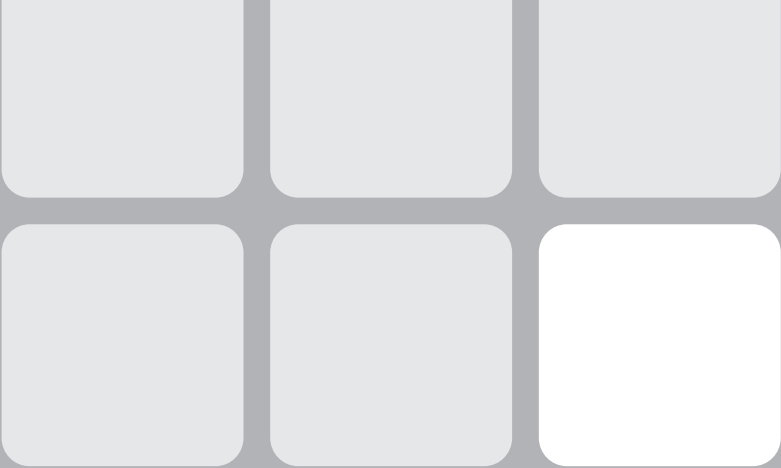
聴きたい曲を簡単に探したい……………………………………………… P.258
繰り返して聴いたり、ランダムに再生したい……………………… P.260
条件を指定して聴きたい曲を探したい……………………………… P.259

iPod再生の操作

早送り／早戻しする

1 > （早送り）または < （早戻し）を押し続ける

- > 、< から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次のトラックを選んで再生する

1 < または > を押す

チャプターの存在するトラックを再生している場合は、前または次のチャプターの先頭トラックが再生されます。

- < を押すとトラックの先頭に戻り、さらに < を押すごとに前のトラックに移動します。
- > を押すごとに次のトラックに移動します。

タッチパネルの基本操作

文字パネルの操作

• 走行中は、文字パネルの操作を行えません。

文字を入力する

• 画面に表示されるキーは、使う機能により異なります。

1 画面上の文字をタッチする

2 続けて画面上の文字をタッチし、決定 または 確定 をタッチする

• 50音キーの並び順を左始まり、または右始まりに切り替えることができます。詳しくは、「その他の設定をする」(P.283)をご覧ください。

文字を変換する

• 施設名称検索などは、文字の変換は必要ありません。

1 文字を入力する

2 変換 をタッチする

3 変換された文字でよければ 確定 をタッチする

4 さらに文字変換する場合は、変換 をタッチする

5 変換候補をタッチし、決定 をタッチする

文字を消去する

1 ◀ 、▶ をタッチして、消したい文字にカーソルを移動する

2 クリア をタッチする

文字が1字消えます。

- クリア をタッチし続けると、文字をすべて消すことができます。

文字を挿入する

1 ◀ 、▶ をタッチして、挿入したい位置の右にある文字にカーソルを移動する

2 挿入する文字を入力する

文字が挿入されます。

文字の種類を切り替える

ひらがな・漢字、カナ、アルファベットといった文字の種類を切り替える方法を説明します。

・ミュージックキャッチャーのアルバム名編集など、編集時のみの機能です。

1 入力文字 をタッチする

2 入力したい文字の種類をタッチする

キーの表示が切り替わります。

候補を表示する

入力した文字で始まる語句の候補をリスト表示させせます。候補から文字を選ぶことで、変換を含む入力をすばやく行えます。

1 画面をタッチして文字入力する

2 候補を表示 をタッチする

3 候補リストから、目的の項目をタッチする

タッチした候補が文字入力欄に表示されます。

- 表示される候補は、それまでに入力した語句や、県名･ブランド名などよく入力される語句、また有名施設の名称などです。
- 候補画面の施設名に MAP が表示されている場合があります。MAP をタッチすると、その施設の地図と地点メニューが表示されます。

リストの操作

リストから項目を選ぶために、さまざまな便利な方法があります。

• 走行中は、リストの操作を行えません。

リストをスクロールする

リストの項目が多い場合、複数のページとして表示されます。

リストを1つ移動するには

1 ▲ をタッチして1つ前の項目を、▼ をタッチして次の項目を表示する

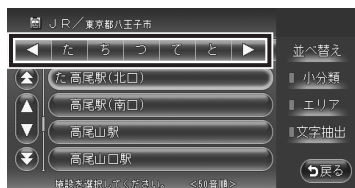
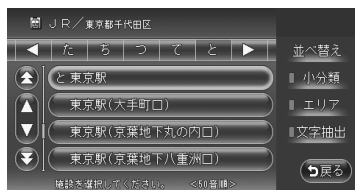
リストのページを移動するには

1 ⏫ をタッチして前のページを、⏬ をタッチして次のページを表示する

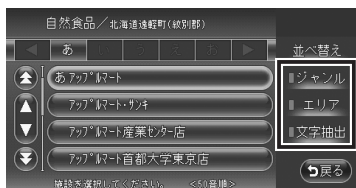
• ⏫ または ⏬ をタッチし続けると、連続してページが移動します。リストの最後と最初の項目の間には、境界線が表示されます。

タブを使って選ぶ

画面上部にひらがなのタブが表示されている場合は、タブをタッチすることで、語句の先頭の文字をリスト表示できます。ここでは、例として、リストから「と」ではじまる項目を絞り込む方法を説明しています。

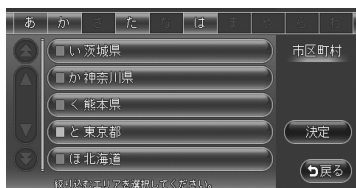
1 ◀ 、▶ をタッチして、と をタッチする

「と」で始まる項目が表示されます。

• 「あ」、「か」、「さ」、「た」、「な」など五十音の行頭が表示される場合があります。「と」の場合は「た」をタッチしてリストから該当する項目を探してください。

項目を絞り込む

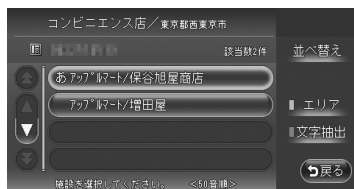
- 複数の絞り込みを行うと、前の絞り込みで除かれた項目は表示されません。例えば 文字抽出 と エリア で絞り込みを行った場合、文字抽出 で絞り込んだ項目に「東京都」がない場合は、エリア で絞り込んだ項目の中に「東京都」は表示されません。
- すべての絞り込みを解除したいときは、戻る をタッチしてください。

エリア をタッチして絞り込む

リストの項目数が多い場合、エリアを指定して項目を絞り込めます。

1 エリア をタッチする

2 都道府県名を選択して、市区町村 をタッチする

- 5つまでの都道府県を選択できます。
- 市区町村名が不明の場合は、決定 をタッチすると都道府県で項目が絞り込まれます。

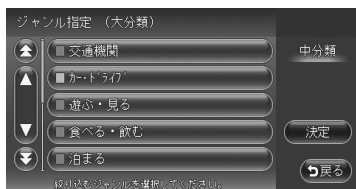
3 市区町村名をタッチして、決定 をタッチする

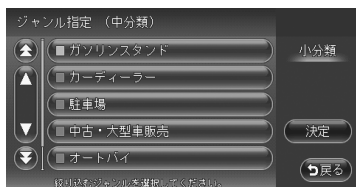
項目が絞り込まれて表示されます。

- 再度 エリア をタッチして、エリアを絞り込むこともできます。その際に 解除 をタッチすると、エリア絞り込みで指定したエリアを解除できます。

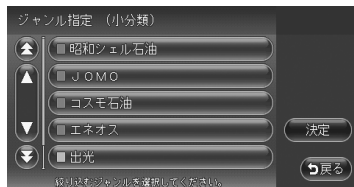
ジャンル をタッチして絞り込む

リストの項目数が多い場合、ジャンルを指定して項目を絞り込めます。

1 ジャンル をタッチする

2 大分類のジャンルを選択して、中分類 をタッチする

- 決定 をタッチすると、選択した分類内のすべてのジャンルが絞り込みの対象となります。
- 大分類のジャンル内に中分類のジャンルが含まれていない場合は、選択した大分類のジャンルで絞り込まれて項目が表示されます。

3 中分類のジャンルを選択して、小分類 をタッチする

- 中分類のジャンル内に小分類のジャンルが含まれていない場合は、中分類のジャンルで絞り込まれて項目が表示されます。

4 小分類のジャンルを選択して、決定 をタッチする

項目が絞り込まれて表示されます。

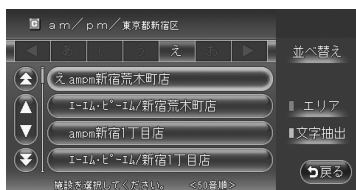
- 再度 ジャンル をタッチして、ジャンルを絞り込めます。その際に 解除 をタッチすると、ジャンル絞り込みで指定したジャンルを解除できます。

文字抽出 をタッチして絞り込む

リストの項目数が多い場合、施設名に含まれる文字を指定して項目を絞り込めます。1文字でも絞り込めます。

1 文字抽出 をタッチする

2 施設名に含まれる文字をタッチして、決定 をタッチする

項目が絞り込まれて表示されます。

- 再度 文字抽出 をタッチして、文字を指定し絞り込めます。その際に クリア をタッチすると、抽出に指定した文字を消せます。

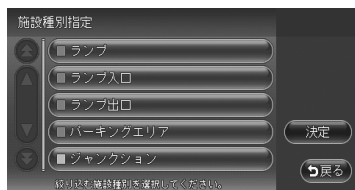
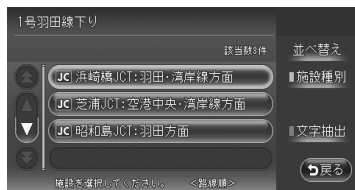
施設種別 をタッチして絞り込む

ハイウェイの施設リストで、施設種別 をタッチすると、インターチェンジ入口、サービスエリアといった施設の種別を絞り込めます。

1 施設種別 をタッチする

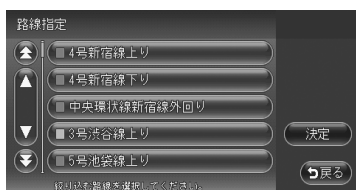
2 施設種別を選択して、決定 をタッチする

項目が絞り込まれて表示されます。

タッチパネルの基本操作

路線選択 をタッチして絞り込む

ハイウェイの施設リストで、路線選択をタッチすると、新宿上り環状線方面、池袋線下り外環道方面といった路線を絞り込めます。

1 路線選択 をタッチする

2 路線名を選択して、決定をタッチする

項目が絞り込まれて表示されます。

近隣県 をタッチして絞り込む

住所やハイウェイ施設から目的地を探すときに、近隣県をタッチすると、現在地周辺の都道府県を指定して絞り込めます。

1 近隣県 をタッチする

- 地名を入力 をタッチすると、地名を入力して目的地・地点を探せます。
- MAP をタッチすると、選択した県の中心となる場所が地図で表示されます。

2 絞り込みたい県をタッチする

リストの選択／解除をする

リストの項目に以下の画面のようなランプがついているものは、項目をタッチするごとに、選択／解除が切り替わります。

全選択をする

全選択 というキーが表示されている場合は、すべての項目を選択できます。

1 全選択 をタッチする

すべての項目が選択され、タッチキーが 選択解除 に変わります。

- 選択解除 をタッチすると、すべての選択を解除できます。

タッチパネルの基本操作

リストを並べ替える

リストの項目数が多い場合、リストの項目を並べ替えて、選びやすくできます。

1 並べ替え をタッチする

2 並べ替える方法をタッチする

リストの項目が選択した方法で並べ替えられます。

日付順 ： 登録した日付の新しい順に表示します。

近い順 ： 現在地から近い順に表示します。

アイコン順 ： 登録地に設定されたアイコンごとに表示します。登録地が6以上ある場合は、アイコンのタブを表示します。

50音順 ： 50音順に表示します。50音のタブを表示します。

使用頻度順 ： よく使う順に表示します。

路線順 ： 選択した路線上で上りまたは下り順に表示します。（ハイウェイ検索のみ）

新着順 ： 番組放送日または雑誌発売日の新しい順に表示します。（TV・雑誌情報検索のみ）

リストの表示方法を変える

登録リストでは、リストの表示方法を変えられます。ここでは、例として、登録リストを愛称リストで表示する方法を説明しています。

1 リスト表示 をタッチする

2 愛称リスト をタッチする

リストが愛称リストで表示されます。

- 通常リスト をタッチすると、通常のリスト表示になります。

地図に表示される マーク

地図ランドマーク一覧

ランドマークのデザインおよび名称などは、変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

都道府県庁
市役所・区役所
市区町村役場・刑務所・その他役所関係
官公署
裁判所
空港・民間飛行場
ヘリポート
フェリー乗り場
灯台
港
インターチェンジ/ランプ
スマートインターチェンジ
サービスエリア
パーキングエリア
料金所（高速・有料道）
信号機
トンネル
関係者以外立入禁止区域
警察署
駐在所・交番
消防署
病院
大学
短期大学
高校・高専
中学校
小学校
幼稚園
保育園
その他学校
郵便局
自衛隊
米軍
企業・法人・その他公的施設・工場・研究所など
ホテル
公共宿泊施設
デパートなど
ショッピング街
衣料品店
駐車場
道の駅・旅の駅
JA
城・城跡
寺院
神社
教会
ゴルフ場
ゴルフ練習場
遊園地
テーマパーク
動物園
植物園
水族館
プール
観光遊覧船乗り場
健康ランド
展望台
ボーリング場
スタジアム・スポーツ施設
野球場
テニスコート
乗馬
ヨットハーバー・マリーナ
体育館
モータースポーツ施設
サイクルスポーツセンター
射撃場
その他スポーツ施設
キャンプ場
スキー場
総合スポーツ公園
美術館
陵墓・博物館など・その他宗教施設
図書館
ホール
牧場・観光牧場
競輪・競馬・競艇
主要都市
温泉
公園・庭園
史跡・名勝
霊園・墓地
海水浴場
山岳
コスモ石油
JOMO
出光
エネオス
エッソ石油
昭和シェル石油
キグナス石油
ゼネラル石油
モービル石油
その他ガソリンスタンド
ファミリーマート
ローソン
セブンイレブン
サークルK
サンクス

ミニストップ	オートテック	くら寿司
デイリーヤマザキ	オートハローズ	その他回転寿司
セーブオン	オートアールズ	マクドナルド
セイコーマート	タイヤセレクト	モスバーガー
ポプラ	ジェームス	ケンタッキーフライドチキン
スリーエフ	タイヤランド	吉野家
am/pm	タイヤガーデン	ロッテリア
ヤマザキYショップ	タイヤマン	ファーストキッチン
ショップ99	その他カー用品店	ミスタードーナツ
その他コンビニエンスストア	りそな銀行・埼玉りそな銀行	CoCo壱番屋
ロイヤルホスト	三井住友銀行	小僧寿し
デニーズ	三菱東京UFJ銀行	その他ファーストフード
すかいらーく	みずほ銀行	西友
ガスト	その他金融機関	ジャスコ
ジョナサン	三菱自動車	ダイエー
バーミヤン	その他カーディーラー	イトーヨーカドー（堂）
藍屋	エックスレンタカー	丸井
夢庵	オリックスレンタカー	高島屋
CASA	ニッポンレンタカー	三越
リンガーハット	マツダレンタカー	パルコ
COCO'S	ジャパレン	スーパー・商業施設など
ジョイフル	日産レンタカー	ディスカウントストア
その他ファミリーレストラン	バジェットレンタカー	家電店
オートバックス	ジャパンレンタカー	DIY
スーパーオートバックス	トヨタレンタリース	各種学校・専修学校
イエローハット	その他レンタカー	NTT
コクピット	かっぱ寿司	結婚式場
タイヤ館	すしおんど	マンション
	スシロー	

SA/PA図

スナックコーナー	キャッシュディスペンサー	ローソン
お土産コーナー	シャワー	セイコーマート
休憩所	ドッグラン	ポプラ
レストラン	セブンイレブン	モービル石油
ハイウェイ情報ターミナル	ファミリーマート	セーブオン
スマートインターチェンジ	サンクス	エネオス
インフォメーション	サークルK	キグナス石油
FAX	ミニストップ	ゼネラル石油
ポスト	デイリーヤマザキ	昭和シェル石油
障害者用トイレ	マクドナルド	出光
トイレ	ロッテリア	エッソ石油
宿泊・休憩施設	モスバーガー	コスモ石油
お風呂	吉野家	JOMO
コインランドリー	ミスタードーナツ	その他ガソリンスタンド

VICS受信画面

VICS情報とは、NHK-FMなどのFM文字多重放送を受信して表示される、交通などの情報です。
詳しくは、「FM VICS情報を利用する」(P.185)をご覧ください。

VICS情報の受信マーク

FM多重放送情報　　光・電波ビーコン

VICS情報のランドマーク

事故	故障車	障害物・路上障害	工事
凍結	作業	通行止・閉鎖	片側交互通行
チェーン規制	進入禁止	駐車場・SA/PA 空車	駐車場・SA/PA 満車
駐車場・SA/PA 混雑	駐車場・SA/PA 不明	駐車場・SA/PA 閉鎖	対面通行
車線規制	その他の情報・規制	徐行	入口閉鎖
大型通行止め	入口制限	速度規制 10km/h	速度規制 20km/h
速度規制 30km/h	速度規制 40km/h	速度規制 50km/h	速度規制 60km/h
速度規制 70km/h	速度規制 80km/h		